



市役所の仕事で聞きたいことはありませんか(出前講座)

問 社会教育課 社会教育係 (Tel32-9180、Fax32-9192)

- 職員が皆さんのもとへ出向いて、市民生活に関することや市政の仕組みなどについて説明します。
- 対象**
市内に住んでいるか、通勤している10人以上の団体やグループ
- 内容(全56講座)**
▽防災について▽はじめませんか介護予防▽認知症について学び、市の取り組みを知る▽バイオマスセンターの仕組み▽軽スポーツ紹介▽体力測定▽予防救急教室▽住宅防火などが人気メニューです。
- 【新メニュー】**
▽助け合いでつながる地域づくり▽市のまちづくり▽新ごみ焼却場への搬入方法▽一緒に歩こう！九州オーレン▽地域活動のサポート
- 開催時間・場所**
午前9時から午後9時まで(土曜・日曜含む)の間で2時間以内。場所は市内に限りません。
- ※会場の手配などは行っていただきます。
- 申し込み方法**
講座担当課と打ち合わせ後、開催希望日の2週間前までに、申請書に必要事項を記入し、社会教育係へ持参・郵送・ファクスで申し込みください。
- ※申請書は社会教育係、市民課住民係、高田支所市民サービス係、まいぴア高田、山川市民センターに配置しています。市ホームページからダウンロードもできます。
- ※特定の政治・宗教または営利を目的とした催しなど、職員を派遣できない場合があります。
- 申し込み・問い合わせ** 社会教育課 社会教育係
- ※出前講座は派遣職員の説明に対する質問や建設的な意見交換は含みますが、学習の場であり苦情を述べる場ではありません。
- ※福岡県などでも出前講座を行っています。詳しくは社会教育係までお問い合わせください。

まなびの教室

圏社会教育課 社会教育係
(Tel 32-9180)

人づくり つながりづくり 地域づくり

家庭教育のススメ

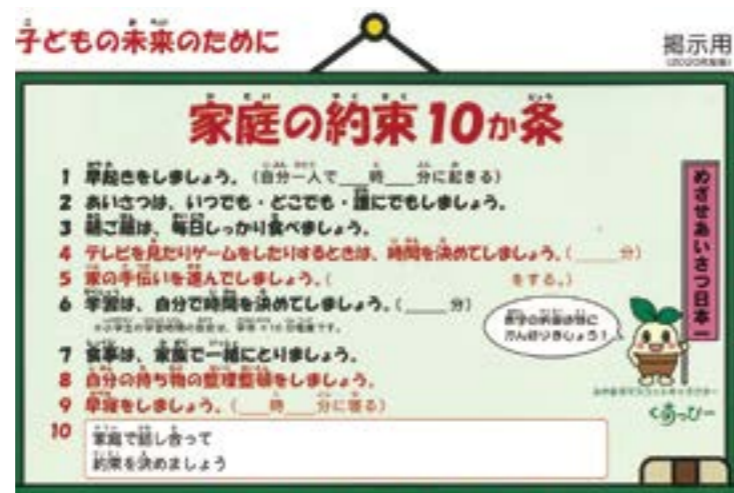
家庭はすべての教育の出発点

家庭教育は、すべての教育の出発点

家族のふれ合いは、子どもたちが、生活習慣や生活していくための能力、人に対する信頼感、豊かな情操、他人に対する思いやり、基本的倫理観、自尊心や自立心、社会的なマナーなどを身につけていく上で重要な役割を果たしています。毎日の生活の一場面。皆さんのご家庭では、どのように過ごしていますか。

- ・家族で「おはよう」「ただいま」「おやすみ」など、あいさつを習慣にしている。
- ・早寝早起きを心がけている。
- ・朝ごはんは家族一緒に食べる。
- ・学校での出来事など、子どもとよく話をする。
- ・テレビやゲームの時間のルールを親子で話し合っで決めている。

家庭は、子どもたちが「最も身近に接する社会」。子どもの「心のよりどころ」となるものです。少し立ち止まって、日常の家庭での生活を振り返ってみませんか。



教育委員会は社会教育委員の会議の提言を受け「家庭の約束10か条」を配布し、基本的生活習慣の定着を推進しています。

子どもの話に耳を傾けていますか

子どもは親の愛を確かめたくないと、「ねえ、ねえ」と話しかけてきます。

話をゆっくり聴いてあげると、子どもは安心し、親との愛を深めます。

子どもが話をしている途中で、注意や話をさえぎってしまうと、子どもはそれ以上話せなくなってしまいます。

子どもの話をうなずきながら聴きましょう。

待って見ていただけますか

子どもは失敗しながら成長していくものです。

親として子どもの成長を信じて待つことも大切です。

自分のことは自分ですようとする心が育つと、自分からいろんなものに取り組みうとする意欲がわいてきます。

子どもが超えなくてはならないハードルを親として見守っていきましょう。

自己肯定感を育みましょう

小さい頃のお手伝い体験が子どもの自信とやる気につながっていきます。

家族から「ありがとう」「助かったわ」と、喜んでもらえると、子どもは人の役に立つうれしさや満足感を感じ、人のために何かをしようと考えたり、思いやりの心が育ちます。

そして、自己肯定感を高めることにつながっていきます。

地域に頼りにされる高校に!!

～みやま市に貢献し、みやま市を盛り上げる山門高校～

やま盛



地域とのつながり
大江小学校と山門高校との交流
3月3日、「提案しよう、言葉とわたしたち」をテーマに大江小学校5年生と山門高校弁論放送部が交流を行いました。
最初にお手本として高校生がスピーチを披露。その後、小学生のスピーチを高校生がアドバイスしました。一生懸命な小学生の姿に高校生も熱が入りました。小学生との交流では、高校生が教えているようので逆に教えられることもたくさんあり、高校生にとってもとても楽しく有意義な学びの時間になりました。
「話すこと」は誰にとっても大切なことです。このような小学生と高校生の「学び合い」をこれからも行っていきたいと思います。

会計年度任用職員募集(子ども家庭支援員)

問 子ども子育て課 子ども子育て係 (Tel64-1535)

- 募集人数** 1人程度
- 業務内容** 子どもとその家庭支援のための訪問相談、児童虐待に関連する対応
- 応募資格** 児童福祉司、社会福祉士、精神保健福祉士など
- 勤務時間** 午前8時30分から午後5時(土曜・日曜・祝日を除く) 3から4日勤務)
- 採用期間** 採用月から令和4年3月31日
- 申込期限** 5月31日(月)
- 選考方法** 面接試験
- 試験日** 6月中旬
- 応募方法** 履歴書(市のホームページより会計年度任用職員専用の書式に記入)と応募資格を証明できる書類の写しを子ども子育て課まで持参または郵送してください
- ※応募資格・方法などの詳細は、市ホームページをご覧ください。



みやま市営住宅入居者・入居待機者を登録します

問 都市計画課 住宅政策係 (Tel64-1532)

- 受け付け終了後、抽選で入居登録順位を決めて、空き室が生じたら登録順に案内します。
- 受付期間** 6月1日(火)～14日(月)
- 対象** 次のすべての要件を満たす人
①市内に在住、または勤務している人
②月額所得が15万8千円を超えない人
③地方税などの滞納がない人
④暴力団員でない人
※その他の条件は市営住宅条例によります。
- 申し込み書配布場所** 都市計画課 住宅政策係、高田・山川各支所
- 【市営住宅】**
▽下小川(瀬高町太神)▽さくら(瀬高町文廣)▽岩津(高田町岩津)▽高木(高田町岩津)▽下楠田(高田町下楠田)
- 間取り**
2DK、3DKなど
- ※下小川、さくらには車いす世帯向け住宅があります。
- ※家賃は収入などに応じて決まります。